

山河に学ぶ

参観日も終わり・・・

厳しい寒さもひと息ついたということでしょうか。2月も下旬、やっと日差しに小さな春の気配を感じるようになりました。今年も職員室前の花壇には、福寿草が鮮やかな山吹色の花をいくつも咲かせています。

さて、2月8日は高学年、15日は低学年の参観日でした。本年度最後の参観日ということで、どの学年も学習発表会を行っていました。保護者・ご家族・地域の皆様がたくさん見に来てくださる中、練習通りに大きな声で司会をしたり、実技・実演や自分の発表を堂々と披露したりしている姿を見ると、この1年でまた成長したなあと感じました。お忙しいところ参観ありがとうございました。

今月は、本年度を振り返って反省し、来年度に向けて準備する児童会行事もありました。児童会も6年生から5年生に引き継がれています。3学期もあと14日。ラストスパートです。



第2回児童総会



<活発な意見交換>

や意見を準備してありましたので、「～集会は楽しいのもっとやってください」等々、活発に意見が出されました。各委員長の受け答えもきちんとでき、スムーズに総会が進みました。

最後は、5年生の新役員新委員長の紹介です。昨年の同時期から1年間、全校のために一生懸命児童会を進めてきた6年生から5年生に、厚いファイルが手渡されました。今まで全校の見本となって頑張ってくれた6年生を超えられるように5年生もまた張り切って児童会を進めていくことでしょう。



<引き継ぎのファイルを渡す>

漢字検定・算数検定

本年度も希望者による漢字検定試験と(2月9日、35名受検)、算数検定試験(16日、20名受検)が本校で行われました。漢字検定では「読む」「書く」という知識量のみならず文章の中で適切に使える能力を測ります。また、算数検定では、計算力や図形問題を解く力だけでなく、筋道を立てて考える力等々の能力もみます。

日常の授業や学習の総まとめとして自分の力を試すために、漢字検定、算数検定に挑戦する子どもたちがたくさんいて嬉しいです。

結果は卒業式間際に分かりますが、これを機にまた漢字や算数を好きになってほしいですね。

